



拳 武道ルネッサンス Budo Renaissance

全柔連の暴力・パワハラ問題や部活動の暴力など、我が国のスポーツ界、教育界は、大きな転換期を迎えています。これらの問題をルール化、海外の教育システムに転換することにより解決するという安易な考えに流されがちですがルール策定により失われる「技」「心」があることも事実です。私たちは、失われた！これから、失われると思われる「技と心」を再考した「武道ルネッサンス」を掲げたいと考えます。The Budo Renaissance. We will think about Waza and the mind that were lost by becoming a rule.

全日本拳法会本部



拳 2013南アジア武道研究会 in Pokhara Nepal



Shin

2013年の文字

2013南アジア武道研究会が2月2日～4日にPokharaで開催されました。日本からは、濱田俊哉居合道師範を団長に安藤慎吾(愛知) 富井邦彦(岐阜)が参加しました。また、拳法会が支援しているSOS戦争孤児院を訪問し日本からの支援物資を渡しました。

2013South Asia Study of Budo 2-4 Feb in Pokhara & Kathmandu.



SOS戦争孤児院支援



濱田敏哉先生による居合道講習

国際武道大学へ4月から特待生で入学が決まりました。

General Secretary : Nabin Acharya (事務局長:ナビン・アチャルヤ)



2013世界拳法選手権 2013WKCが開催！

平成25年度 東海地区拳法会本部事業計画書



A Schedule of Kenpo Kai of 2013.

平成24年10月27日
東海地区拳法会本部
本部長 山本敏雅
President Toshimasa Yamamoto

年月日	行事内容	開催地	備考
2012年12月15日(土)	2012 Winter Team Championship 2012年拳法優勝大会(冬季:上段あり団体戦)	浜松	可美総合センター(予定)
12月22日(土)	拳法会本部道場 稽古納め2012Keiko Osame	浜松	可美総合センター
平成25年(2013)			
1月6日(日)	拳法会本部道場 稽古始め(新年会)2013Keiko Hajime	浜松	白山神社安全祈願
3月9日(土)	2013Asakura Cup Championship 2013年拳法優勝大会(春季:朝倉杯団体戦)	浜松	北部公民館(仮)
4月20日(土) ~21日(日)	2013 Mitsukubi Camp 東海地区拳法会本部体験学習(運動適正テスト)	浜松	三ヶ日青年の家
5月19日(日)	体験学習(デイキャンプなど)名古屋 2013 Day Camp in Nagoya	浜松	検討中
6月2日(日)	上半期昇級・昇段審査 高段者審査2013 Syodan Shinsa	浜松	
7月13日(土) ~14日(日)	The study session of the umpire(Shinpan). 全日本拳法会本部・審判・試合規定研究会(合宿)	浜松	審判練習、基本、形、柔法 (期日変更あり)
8月4日(日)	2013World Kenpo Championship 2013世界拳法選手権大会 併びに 第37回 東海地区拳法選手権大会	浜松	可美総合センター(予定)
9月7日(土)	合同研修会(可美本部道場)2013 A study meeting of Budo.	浜松	基本、形、柔法 (期日変更あり)
9月8日(日)	The technical study meeting 全日本拳法会本部(拳法会技術研修会)	浜松	基本、形、柔法 (期日変更あり)
10月26日(土)	The headquarters meeting 東海地区拳法会本部会議(議題2週間前提出)	浜松	期間厳守の事
11月3日(日)	下半期昇級・昇段審査 高段者審査2013 Syodan Shinsa	浜松	
12月14日(土)	2013年拳法優勝大会(冬季)2013 Winter Team Championship	浜松	(予定)変更あり
12月21日(土)	拳法会本部道場 稽古納め 2013 Keiko Osame	浜松	予定

※5月の体験学習(デーキャンプ)、開催地については①名古屋、②浜松の順で交代制とする。

※指導者講習会については毎月開催とせず別途日程検討する。



形世界一を
めざす試合が入る。

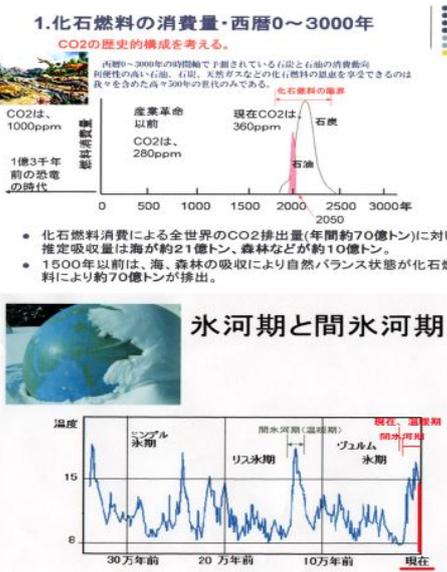
2010World Keno Competition 3August 2010世界拳法選手権大会 8月8日

乱取りの部	優勝	準優勝	第三位	第四位
一般男子 一般女子 開脚組手 高校の部 中学の部 小学生の部	大橋志幸(愛知) 徳廣(日本) バスク 中川貴明(日本) 中村神之輔(日本) 野澤真(可美) 野澤電次(可美) 田村純史(愛高) 高林佑(愛高) 今井穂希(名古屋種彦)	大橋正康(静岡) 松橋(静岡) スペイン アライン・イササ(バスク) 野澤真(可美) 小杉裕太(愛高) 宇佐高直(愛高) 山本伸夫(神久島) 今関拓也(名古屋種彦)	シュワルツ・アストローゼ(バスク) イシアル・エラス(スペイン) フランス イセイ・ギレネア(スペイン) 中村友成(和地山) 池ノ谷光祐(愛高) 高林亮太(愛高) 塩塚 夏(名古屋種彦)	ハビエル・マルチネス(ドイツ) シルビア・ドリグス(スペイン) フランス ステファン・イノビッチ(ルーマニア)
形の部	西村理(名古屋種彦) アライン・イササ(バスク) 池ノ谷光祐(愛高)	田村純史(愛高) イセイ・ギレネア(スペイン) 西村美道(名古屋種彦)	シルビア・ドリグス(スペイン) 野澤真(可美) 宇佐高直(愛高)	小澤早希(日本) 中村友成(和地山)
編成委員	シュワルツ・アストローゼ(バスク)			
優秀選手	アライン・イササ(バスク) 高林佑(愛高) 松橋(静岡)			

日本	10
スペイン	5
バスク	4
フランス	1
ドイツ	1
ルーマニア	1



「部活動の暴力、領土問題、エネルギー問題、地球温暖化、寒冷化と環境問題」は、歴史という川の流れの中では、同舟である！



部活動と領土問題、エネルギー問題、環境問題は、全く異質のもの、とらえがちだが人類、地球という歴史の川の流れのなかでは、同じ舟に皆乗っている。我が国の「部活動」の幕開けは、1873年(明治6年)に当時の日本人の脆弱な体格改善と戦闘に適した軍隊的規律の教育の為に導入され1882年(明治22年)に「必修化」となった。

その背景には、16世紀の産業革命(石炭エネルギー)による西洋列強による植民地化、奴隷化(資源・労働力)による領土拡大策の侵攻により学校教育も当然、対応して行った。産業革命以前のスペイン、ポルトガルなどの領土拡大策は、金銀や奴隷の獲得が目的でインカ帝国の人口1600万人が侵略と天然痘などの病気が持ち込まれ100万人に減少したとも言われている。更に、1900年代には、エネルギーは、石炭から石油と変わり新たな石油獲得支配の歴史が展開された。紀元前6000年のアッシリア帝国(メソポタミア=イラク)の誕生以来、歴史という川の流れに、「領土、エネルギー、環境、教育」は、同じ舟に乗っている。

エネルギーにおいては、2050年には、石油は、無くなると言われている。2500年には、石炭など化石燃料も無くなり限界が来る。それらを使わなくなった時は、2500年までに人類は、原子力なり新たなエネルギーを確保しなければならない。また、1億3千年前に氷河期などにより恐竜時代は、終わり、現在は、「間氷河期」にあたりこの間氷河期も終わりに近づき！新たな氷河期が始まっているとも言われている。

さて、地球史における気温の変化と1億3千年前の恐竜時代のCO2量を調べてみた歴史学と言うものは、非常に面白く真実が予測される。30万年前と現在の気温の推移を見れば、同じサイクルの中にあり化石燃料によるCO2とは、無関係と言うことが分かる。しかし、化石燃料と言う資源は、天から授かった「黒いダイヤと黒い黄金の水」である。2500年には、なくなるといわれている。大切なダイヤと黄金の水は、大切に使用していただかなくてはならない。いずれにせよ！氷河期が周期的に訪れているのは、銀河系レベルの大局的影響で太陽を回る地球の軌道の変化と考えるべきか？とも思う。その氷河期に対応すべくエネルギーと穀物量を獲得する事が課題である。そのための、時代の人々に「ダイヤと水」のエネルギーを残してやらねばならない。

会員募集中！

歴史と言う川に浮かぶ「舟」の航路を明確に人類生き残りをかけ舵をとる時が来ている。